

共通 PC 環境での MO の利用について

共通 PC 環境では光磁気ディスク (Magnet Optical Disk、以下 MO) が利用できます。MO には容量について、230MB/640MB の二種類がありますが (540MB のものもありますが今ではほとんど見かけません) その両方が利用可能です。

MO には、



- ・ フロッピーより遙かに容量が大きく (フロッピーは 1.4MB) 量あたりの単価が安い。
- ・ フロッピーは単なる磁気記録であるため、携帯電話の電波などで内容を読み出せなくなったりしますが、MO はそうした心配がほぼありません。(浸水、高熱、曲がり、衝撃などでは壊れます)

といった特長があります。逆に

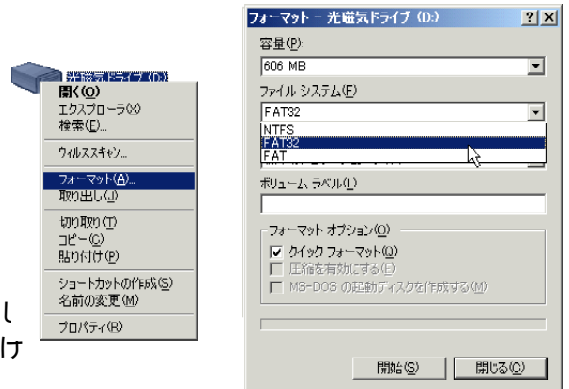
- ・ ドライブを個人で購入するには少し高価 (2 万円程度から)
- ・ ほとんど日本だけでしか使われていない
- ・ 現在はそこそこ普及しているが、将来の普及率がこれ以上高まるかどうか、いまひとつ不安という点もあります。ともあれ共用設備では便利なメディアですのでぜひ使しましょう。

初期化について

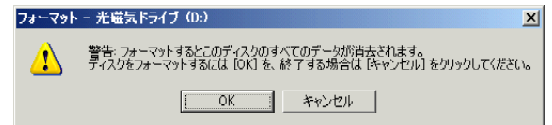
Windows 用に初期化済みの MO を購入した場合は問題がありませんが、Macintosh 用の MO や、初期化していない MO を使う場合は、まず初期化しなければいけません。

マイコンピュータ  を開いて、光磁気ドライブ  を右クリックします。すると右図のようなメニューが表示されますので、「フォーマット」を実行してください。

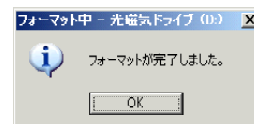
するとさらに右のようなウィンドウが表示されます。「ファイルシステム」として「NTFS」ではなく、図のように FAT32 もしくは FAT を選択して、クイックフォーマットにチェックをつけて、「開始」ボタンをクリックしてください。



右図のようなウィンドウが表示されて、MO の内容が消えても良いか、という確認が現れますので、問題なければ「OK」ボタンをクリックして初期化します。

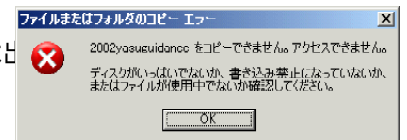


作業は数秒から数十秒で終了し、右図のような終了通知ウィンドウが開きます。「OK」をクリックして作業終了です。





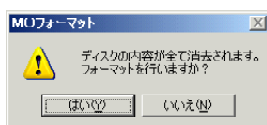
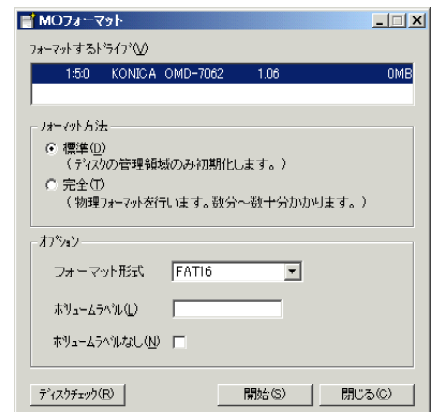
NTFS フォーマットと簡単フォーマット

もし、誤って NTFS でフォーマットしてしまった場合は、フォーマットは出来ても書き込みできず、右のようなエラーメッセージが出る、という状態に陥ってしまいます。



もし右クリックやファイルシステムの選択などで失敗したくなくれば (特に実習授業などでトラブルを減らしたい場合は) 操作ミスの可能性の低い、簡単なフォーマットが用意されていますので試してみると良いでしょう。

共通アプリケーション  を開いて、 MOフォーマットショートカット 1 KB を実行します。右図のようなウィンドウが開きますので、そのまま開始ボタンをクリックしてください。下左図のような確認ウィンドウが表示されますので「はい」をクリックして、数秒で下図のような終了表示が出ます。OK ボタンをクリックすれば自動的に MO は排出されます。



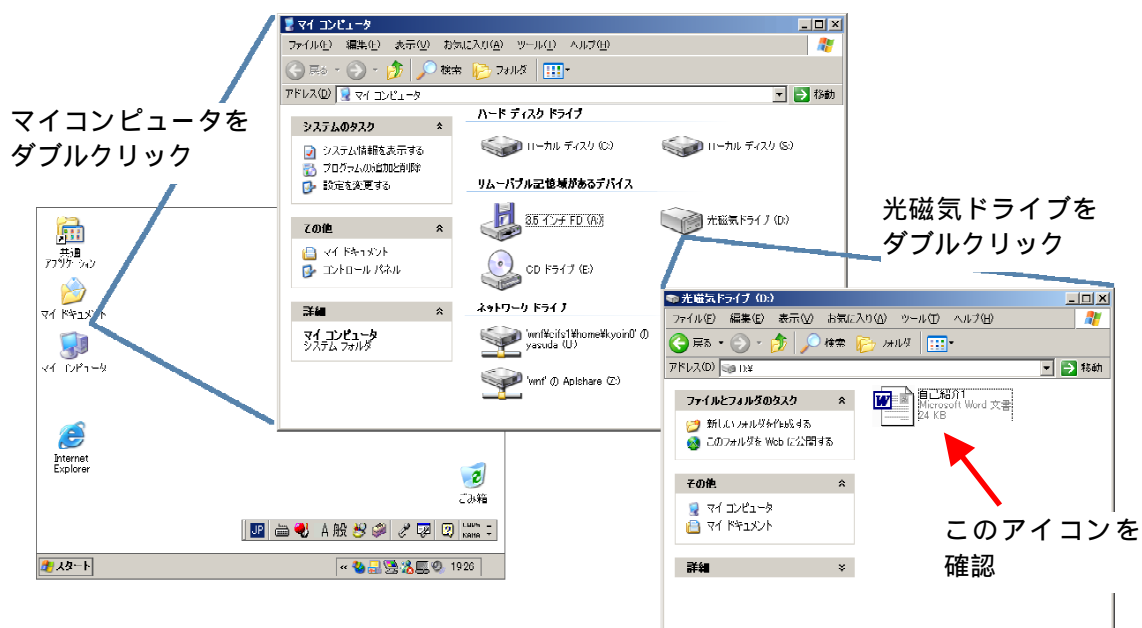
保存時の操作

例えば Word で文書を作成中、その保存先を MO にする方法を示します。まず下左図のようにファイルメニューの「名前を付けて保存」を実行します。どこに何という名前で保存するかを問う、下右図のような小さなウィンドウが表示されます。



まず上の右図で示した矢印の位置の小さなマークをクリックして、保存先を選択します。ここで光磁気ドライブを選択します。これで保存する名前として適当なものをつけて「保存」ボタンをクリックすればOKです。

目的の場所（光磁気ドライブ）に保存されていることを確認するために、Windows のデスクトップから「マイコンピュータ」を開き、そこにある「光磁気ドライブ」を開きましょう。光磁気ドライブの中に、保存した Word の文書アイコンがあることを確認してください。



すでに保存されたファイルを MO に移すには、光磁気ディスクドライブを上図のように開いて、移したいファイルのアイコンをドラッグして MO のフォルダの上で離せばコピー（元のファイルが残って複製が MO 上にできる）されます。マウスの右ボタンを使ってドラッグすれば、コピーするのか、移動（元のファイルを残さず、移す）するのかが選べます。

MO の取り出し

光磁気ドライブを右クリックすると、右図のようなメニューが現れます。「取り出し」を選べば、MO ディスクが排出されます。単に光磁気ディスクの挿入口の右にあるボタンを押して排出することもできます。

